

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	年間草刈受託事業				
(2)根拠 (法令、 計画)	野木町空き地の環境保全に関する条例、野木町空き地の環境保全に関する条例施行規則、野木町うるおいのあるまちづくり条例				
(3)事務事業 目的	空き地等の管理不良状態を解消することにより、町民の良好な生活環境を保全すること				
(4)事務事業 内容	空き地の管理者へ適正な管理を周知（ハガキ・通知）、指導を行う 空き地の管理の業務委託手続き				
(5)対象者	町内の空き地の管理者				
(6)成果指標	成果指標 1 町管理業務委託の件数				
(7)活動指標	活動指標 1 管理用ハガキの件数 活動指標 2 適正管理の依頼通知（苦情対応）				
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標 1	〔 件 〕	52	52	53
	成果指標 2				
	活動指標 1	〔 件 〕	60	63	58
	活動指標 2	〔 件 〕	55	63	55
	活動指標 3				
(9)成果・効果	町が業務委託により管理するの空き地件数は、横ばいの状況である。また、苦情件数においても同様の状況である。				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④	1,262	1,304
		一般財源	⑤	14	1,389
	事業費		⑥	1,256	1,318
	人件費		⑦	1,706.7	1,732.8
	正職員数		⑧	0.3	0.3
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	2,963	3,027
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	117.4	120.6

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	空き地管理用はがき	その他	0	無
	2	年間草刈受託業務	その他	1,305	無
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	町が委託する事業費を管理者からの歳入で対応している。管理者にとって個別に委託契約するよりも、簡易に安価に対応できると考えられるため、今後も住み良い環境整備のために継続して行っていく事業であるとする。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	町の環境保全のため必要であることから、現状のとおり事業を継続していきたい。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	家庭用合併処理浄化槽設置事業				
(2)根拠 (法令、 計画)	浄化槽法、野木町浄化槽の清掃業に関する条例、野木町浄化槽の清掃業に関する条例施行規則、野木町浄化槽設置費補助金交付要綱				
(3)事務事業 目的	生活系排水による公共用水域の水質汚濁を防止し生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、浄化槽を設置する者に対し補助金を交付する				
(4)事務事業 内容	対象区域内において専用住宅に処理対象人員10人以下の浄化槽を設置しようとする者に対して補助金を交付する。				
(5)対象者	町内対象区域内において、専用住宅に処理対象人員10人以下の浄化槽を設置しようとする者に対して交付する。				
(6)成果指標	成果指標 補助対象者件数				
(7)活動指標	活動指標 予算に対する執行率				
(8)目標達成状況		単位	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
	成果指標	〔人〕	16	16	19
	活動指標	〔%〕	99.01%	90.50%	98.22%
(9)成果・効果	国が推奨する浄化槽の設置により、生活系排水による公共用水域の水質汚濁を防止し生活環境の保全及び公衆衛生の向上に、成果があったと考えられる。				

〔単位：千円〕

			No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
				実績	実績	実績
(10) コスト分析	財 源 内 訳	国庫支出金	①	2,281	2,371	2,371
		県支出金	②			
		地方債	③			
		その他	④			
		一般財源	⑤	3,947	3,321	3,807
	事業費		⑥	6,228	5,692	6,178
	人件費		⑦	1,706.7	1,708.6	1,732.8
	正職員数		⑧	0.3	0.3	0.3
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	7,935	7,401	7,911
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099	24,960
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	314.5	294.9	316.9

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	県浄化槽推進協議会負担金	一般財源	3	無
	2	家庭用合併処理浄化槽設置費	国補・一般	6,178	無
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察		公共用水域の水質汚濁を防止し生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、国や県の補助金を活用し、継続していく事業であるためコストの削減は難しい。	
(13)評価	今後の方向性	維持	
	予算の執行率から考えると、減少傾向にあるとは言えないため継続して実施していく事業である。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	動物愛護事業				
(2)根拠 (法令、 計画)	狂犬病予防法、野木町狂犬病予防法施行細則、動物の愛護及び管理に関する法律等				
(3)事務事業 目的	狂犬病の予防 動物の虐待及び遺棄の防止、動物の適正な取扱いその他動物の健康及び安全の保持等の動物の愛護 の啓発等				
(4)事務事業 内容	狂犬病予防注射事務、動物の愛護及び適正な管理についての啓発、指導				
(5)対象者	ペットを飼養する町民				
(6)成果指標	成果指標 1 狂犬病予防注射接種件数				
(7)活動指標	活動指標 1 狂犬病予防注射未接種件数（ハガキ通知） 活動指標 2 苦情対応件数				
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 犬 〕	793	775	783
	活動指標 1	〔 犬 〕	471	483	397
	活動指標 2	〔 件 〕	7	18	11
(9)成果・効果	登録件数に対しておよそ70%弱の割合で予防注射を実施しており、県内の他の自治体から比較しても高い水準である。動物の飼養に関しての近隣からの苦情対応については、同一の案件が多い。本人の意識が変わらないと改善を図ることが難しい。				

〔単位：千円〕

			No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
				実績	実績	実績
(10) コスト分析	財 源 内 訳	国庫支出金	①			
		県支出金	②			
		地方債	③			
		その他	④			
		一般財源	⑤	327	293	408
	事業費		⑥	327	293	408
	人件費		⑦	2,275.6	2,278.1	2,310.5
	正職員数		⑧	0.4	0.4	0.4
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	2,603	2,571	2,718
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099	24,960
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	103.1	102.4	108.9

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	需用費（消耗品費）	一般財源	134	無
	2	需用費（食糧費）	一般財源	19	無
	3	需用費（印刷製本費）	一般財源	19	無
	4	役務費（ハガキ）	一般財源	32	無
	5	委託料（注射済票等交付業務）	一般財源	136	無
	6	補助金（避妊手術費）	一般財源	68	無
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	狂犬病予防及び動物の愛護に対して必要な事務であり、継続して行う必要がある事業であるためコストの削減は難しい。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	今後も継続して事業を行っていく。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	環境委員事務費				
(2)根拠 (法令、 計画)	環境委員設置規則				
(3)事務事業 目的	住民の自主的な地区環境衛生組織活動の健全な推進を図るとともに町の環境衛生事業に対する積極的協力を行い、もって公衆衛生の向上に寄与し健康で住みよい郷土を建設すること				
(4)事務事業 内容	家庭ごみの分別排出の励行指導に関すること。空き缶等の散乱防止に関すること。環境衛生の改善指導に関すること。環境衛生思想の普及向上に関すること。環境衛生活動の各種調査並びに報告に関すること。				
(5)対象者	環境委員				
(6)成果指標	成果指標 ごみ分別調査（生ごみ混入率）				
(7)活動指標	活動指標 ごみ集積所調査件数				
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 % 〕	3.23%	3.99%	4.27%
	活動指標	〔 箇所〕	635	535	546
(9)成果・効果	ごみ集積所の調査を年 2 回（6 月、1 0 月）実施している。5 0 0 箇所以上の集積所を調査しており、住民への啓発に効果があると考えられる。しかし、生ごみの混入率が徐々に増加傾向にあるため、新たな活動方法を検討する必要がある。				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④		
		一般財源	⑤	1,431	1,431
	事業費		⑥	1,431	1,431
	人件費		⑦	1,706.7	1,708.6
	正職員数		⑧	0.3	0.3
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	3,138	3,140
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	124.3	125.1

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	環境委員報酬	一般財源	1,287	無
	2	環境委員補助金	一般財源	139	無
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	年2回の調査や日頃からの環境衛生に関する啓発活動を考えると、報酬及び補助金は必要である。	
(13)評価	今後の方向性	維持
	コストの削減は難しい、継続して事業を実施していく。	

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	リサイクル推進一般事務費				
(2)根拠 (法令、 計画)	廃棄物処理法				
(3)事務事業 目的	公共用地内の環境衛生				
(4)事務事業 内容	公共用地内にある動物死体の収容 担当職員の予防接種等				
(5)対象者	町民及び職員				
(6)成果指標	公共用地内の動物死体収容委託料				
(7)活動指標					
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 円 〕	440,000	456,500	460,900
(9)成果・効果	成果指標から、動物の死体収容が増えている。				

〔単位：千円〕

			No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
				実績	実績	実績
(10) コスト分析	財 源 内 訳	国庫支出金	①			
		県支出金	②			
		地方債	③			
		その他	④			
		一般財源	⑤	440	464	477
	事業費		⑥	440	464	477
	人件費		⑦	1,706.7	1,708.6	1,732.8
	正職員数		⑧	0.3	0.3	0.3
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	2,147	2,173	2,210
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099	24,960
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	85.1	86.6	88.5

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	消耗品費	一般財源	13	無
	2	B型肝炎ワクチン予防接種手数料	一般財源	3	無
	3	動物死体収容業務	一般財源	461	無
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	公共施設の管理のため必要な業務であり、また職員の安全のために必要な事業であることから、コストの削減は難しい。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	継続して実施していく事業である。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	清掃総務一般事務費				
(2)根拠 (法令、 計画)	廃棄物処理及び清掃に関する法律、野木町うるおいのあるまちづくり条例				
(3)事務事業 目的	廃棄物の処理、環境衛生の促進等				
(4)事務事業 内容	ごみ出しサポート事業等				
(5)対象者	町民				
(6)成果指標	成果指標 ごみ出しサポート件数				
(7)活動指標					
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 人 〕	30	42	40
(9)成果・効果	平成 3 0 年度の実施当初は、6 件だったものが、数年で 6 倍以上の人数になっているため、事業の成果があると考えられる。				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④		
		一般財源	⑤	8,659	9,413
	事業費		⑥	8,659	9,413
	人件費		⑦	2,275.6	2,278.1
	正職員数		⑧	0.4	0.4
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	10,935	11,691
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	433.3	465.8

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	普通旅費	一般財源	0	無
	2	消耗品費	一般財源	9,107	無
	3	食糧費	一般財源	34	無
	4	印刷製本費	一般財源	496	無
	5	損害保険料	一般財源	5	無
	6	ごみ集積所排出不適物回収業務外2業務	一般財源	1092	無
	7	負担金	一般財源	22	無
	8	平成会補助	一般財源	150	無
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	町の環境衛生促進のために必要な事務であり、コストの削減等も難しい。但しごみ出しサポートに関しては、無料で実施しており今後、財政の負担が増加することとなれば、利用者の一部負担等も検討する必要があると考える。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	今後も継続して実施していく事業である。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	ごみ処理事業				
(2)根拠 (法令、 計画)	廃棄物処理及び清掃に関する法律、廃棄物基本計画、廃棄物実施計画、野木町うるおいのあるまち づくり条例等				
(3)事務事業 目的	廃棄物の処理、環境衛生の促進等				
(4)事務事業 内容	廃棄物処理及び収集運搬業務棟				
(5)対象者	町民				
(6)成果指標	成果指標 ごみ処理総量				
(7)活動指標					
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 t 〕	7,463	7,246	6,993
(9)成果・効果	廃棄物処理基本計画及び実施計画に基づき、実施されている。				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④		
		一般財源	⑤	114,029	122,447
	事業費		⑥	114,029	122,447
	人件費		⑦	1,706.7	1,708.6
	正職員数		⑧	0.3	0.3
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	115,736	124,156
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	4586.7	4946.6

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	特定家庭用機器廃棄物リサイクル料	一般財源	94	無
	2	生ごみ、可燃ごみ収集運搬業務	一般財源	59,796	無
	3	不燃ごみ収集運搬業務	一般財源	26,796	無
	4	奉仕作業ごみ収集運搬業務外2業務	一般財源	553	無
	5	資源物・プラ・剪定枝、乾電池収集運搬業務	一般財源	35,244	無
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	ごみの総量は年々減ってきているが、ごみの集積所に関しては増加しておりごみの分別数も多いため、集約化等によるコスト削減は難しい。	
(13)評価	今後の方向性	維持
	継続して実施していく事業である。	

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	小山広域保健衛生組合負担金				
(2)根拠 (法令、 計画)	廃棄物処理及び清掃に関する法律、廃棄物基本計画、廃棄物実施計画				
(3)事務事業 目的	廃棄物の処理、環境衛生の促進等				
(4)事務事業 内容	小山広域保健衛生組合負担金				
(5)対象者	町民				
(6)成果指標	成果指標 ごみ処理総量				
(7)活動指標					
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 t 〕	7,463	7,246	6,993
(9)成果・効果	小山市・下野市・野木町が一部事務組合を組織して、共同で行っている事業である。				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④		
		一般財源	⑤	333,021	352,303
	事業費		⑥	333,021	352,303
	人件費		⑦	1,706.7	1,708.6
	正職員数		⑧	0.3	0.3
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	334,728	354,012
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	13265.5	14104.6

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	小山広域保健衛生組合負担金	一般財源	410,047	無
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	一部事務組合の負担金であるため、事業の集約やコストの削減等に関与できるものではない。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	継続して実施していく事業である。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	ごみ減量化事業				
(2)根拠 (法令、 計画)	廃棄物処理及び清掃に関する法律、廃棄物基本計画、廃棄物実施計画、野木町うるおいのあるまち づくり条例等、野木町資源物集団回収報奨金交付規則				
(3)事務事業 目的	廃棄物の再生利用の促進と減量化を図る				
(4)事務事業 内容	資源物集団回収の促進、報償金制度事務				
(5)対象者	町民				
(6)成果指標	成果指標 資源物集団回収実績				
(7)活動指標	活動指標 登録団体数				
(8)目標達成状 況		単位	令和 3 年度実績	令和 4 年度実績	令和 5 年度実績
	成果指標	〔 k g 〕	88,248	84,514	70,034
	活動指標	〔 団体〕	23	21	20
(9)成果・効果	集団回収の実績及び活動団体も縮小傾向にある。				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④		
		一般財源	⑤	441	423
	事業費		⑥	441	423
	人件費		⑦	2,275.6	2,278.1
	正職員数		⑧	0.4	0.4
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	2,717	2,701
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	107.7	107.6

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	資源物集団回収報奨金	一般財源	350	有
	2				
	3				
	4				
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	登録団体の減少、PTA、子供会等の活動も低下しているため、活動が年々低下している。報償費の見直し等を行わない限り、事業は縮小していくと予想される。	
(13)評価	今後の方向性	維持
	ごみの減量化対策として効果的な事業だが、地域の交流等が薄まりつつあるため、現状のままでは、事業は縮小していくと予想される。	

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	公害対策一般事務費				
(2)根拠 (法令、 計画)	環境基本法、栃木県環境保全のしおり、うるおいのあるまちづくり条例				
(3)事務事業 目的	環境の保全、良好な住環境整備・景観形成等を図る				
(4)事務事業 内容	主に騒音振動等々に対する対応				
(5)対象者	町民、事業者				
(6)成果指標	成果指標 前年比苦情件数				
(7)活動指標	活動指標1 騒音振動等の苦情対応 活動指標2 新幹線の騒音振動測定				
(8)目標達成状 況		単位	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
	成果指標	〔 % 〕	250%	40%	300%
	活動指標1	〔 件 〕	5	2	6
	活動指標2	〔 回 〕	1	1	1
(9)成果・効果	苦情や問い合わせを受けての事業であるため、成果や効果に関しては原因者次第となる。新幹線の騒音振動測定は、職員が毎年1回行っている。				

〔単位：千円〕

			No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
				実績	実績	実績
(10) コスト分析	財 源 内 訳	国庫支出金	①			
		県支出金	②			
		地方債	③			
		その他	④			
		一般財源	⑤	96	548	190
	事業費		⑥	96	548	190
	人件費		⑦	2,844.5	2,847.6	2,888.1
	正職員数		⑧	0.5	0.5	0.5
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	2,940	3,396	3,078
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099	24,960
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	116.5	135.3	123.3

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	普通旅費	一般財源	0	無
	2	消耗品費	一般財源	24	無
	3	修繕費	一般財源	7	無
	4	公害計測器検定料	一般財源	61	無
	5	公害測定機器	一般財源	99	無
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	騒音振動を計測するために必要な事業であり、事業の集約やコストの削減は難しい。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	継続して実施していく事業である。		

事務事業評価シート

作成： 生活環境課 環境リサイクル係

(1)事務事業	町営墓地管理事業費				
(2)根拠 (法令、 計画)	墓地、埋葬等に関する法律、野木町営墓地設置条例				
(3)事務事業 目的	町営墓地の設置、町営墓地の管理を行う				
(4)事務事業 内容	野木町営墓地の設置、使用及び管理に関すること				
(5)対象者	町民、3親等以内の親族が野木町に在住の方				
(6)成果指標	成果指標 新たな墓地使用者				
(7)活動指標	活動指標 公募販売				
(8)目標達成状 況		単位	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
	成果指標	〔人〕	43	26	40
	活動指標	〔回〕	1	0	1
(9)成果・効果	販売実績 普通墓地 312区画、芝生墓地 904区画 合葬墓地 40区画 残 普通墓地：12区画、芝生墓地：160区画 合葬墓地 0区画				

〔単位：千円〕

		No.	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			実績	実績	実績
(10) コスト分析	財源内訳	国庫支出金	①		
		県支出金	②		
		地方債	③		
		その他	④	7,338	7,662
		一般財源	⑤	0	0
	事業費		⑥	7,338	7,662
	人件費		⑦	2,844.5	2,847.6
	正職員数		⑧	0.5	0.5
	トータルコスト ⑥+⑦		⑨	10,182	10,510
	住民基本台帳人口		⑩	25,233	25,099
	町民一人当たりのコスト ⑨/⑩〔単位：円〕		⑪	403.5	418.7

〔単位：千円〕

(11) 事務事業達成のための細事務事業	No.	名称	財源 (R5)	事業費 (R5)	コスト削減 可能性
	1	消耗品費	その他	60	無
	2	光熱水費	その他	96	無
	3	修繕料	その他	43	無
	4	郵送料	その他	80	無
	5	浄化槽管理手数料等	その他	42	無
	6	町営墓地植栽管理業務	その他	6,820	無
	7	町営墓地墓所使用料還付金	その他	138	無
	8				
	9				
	10				

(12)細事務事業に係る考察	町営墓地を管理する上で、必要な事業であり事業の集約やコストの削減をすることは難しいと考える。		
(13)評価	今後の方向性	維持	
	継続して実施していく事業である。		